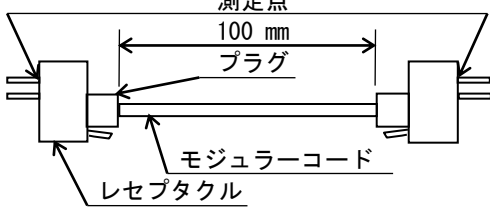


適用規格						
定 格	使用温度範囲	-55℃ ～ 85℃ 		保存温度範囲	-25℃ ～ 60℃	
	電 圧	AC 125V		電 流	500 mA	
性 能						
	項 目	試 験 方 法		規 格	QT	AT
構造	外観, 構造, 仕上げ	目視, 寸法測定器にて測定する。		図面と合致していること。	○	○
	表示	目視にて確認する。			○	○
電 氣 的 性 能	接触抵抗	100 mA (DC OR 1000 Hz) 以下で測定する。  (コネクタ形状は一例を示す。)		200 mΩ以下	○	○
	絶縁抵抗	DC 100 Vで測定する。		100 MΩ以上	○	○
	耐電圧	AC 500 Vの電圧を 1 分間印加する。		せん絡・絶縁破壊がないこと。	○	○
機 械 的 性 能	繰り返し動作	200 回の抜き差しを行う。		① 接触抵抗: 220 mΩ以下 ② 破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。	○	—
	耐振性	周波数 10 ～ 55 Hz, 片振幅 0.75 mmで 3 方向各 2 時間試験する。 		① 5 μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ② 接触抵抗: 220 mΩ以下 ③ 破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。	○	—
	耐衝撃性	加速度 490 m/s ² , 持続時間 11 ms, 正弦半波 3 方向各 3 回試験する。			○	—
環 境 的 性 能	定常状態の耐湿性	温度 40 °C, 湿度 90 ～ 95 %中に 500 時間 放置する。		① 接触抵抗: 220 mΩ以下 ② 絶縁抵抗: 1 MΩ以上 (高湿時) 10 MΩ以上 (乾燥時) ③ 破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。	○	—
	温度サイクル	温度 -55±3 → 5~35 → 85±2 → 5~35 °C 時間 30~35 → 5以内 → 30~35 → 5以内分 を 5 サイクル試験する。		① 接触抵抗: 220 mΩ以下 ② 絶縁抵抗: 100 MΩ以上 ③ 破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。	○	—
	塩水噴霧	濃度 5 %の塩水, 48 時間放置する。		① 接触抵抗: 220 mΩ以下 ② はなはだしい腐食がないこと。	○	—
	はんだ耐熱性	はんだ温度260±5℃, 浸せき時間 10±1秒間で 試験する。		外観の変形及び端子などに著しいガタが ないこと。	○	—
	はんだ付け性	はんだ温度245±2℃, 浸せき時間 3±1秒間の はんだ付けを行う。		はんだ浸せき面の95%以上が新しいはん だでぬれていること。	○	—
	△の数	訂正記事		設計	検図	年月日
	2	DIS-E-00003618		KIM JAEHYEON	TU. TANIGUCHI	20210201
備考				承 認	HO. MIWA	20050105
				検 図	TH. KAMEYA	20050105
				担 当	SS. SATOH	20050105
				製 図	SS. SATOH	20050105
試験規格の記載のない試験方法はJIS C 5402を適用している。						
注 QT: 確認試験 AT: 製品検査 ○: 適用項目				図番	SLC-026378-50-08	
	製 品 規 格 表			製品名	TM5RJ2-66 (50)	
	ヒロセ電機株式会社			製品コード	CL0222-1461-2-50	 1/1